

町営バス（コミュニティバスひまわり）の再編方針について

1. 協議案件の概要

対象路線	奥滝線、加悦奥線
再編方針	<p>① 奥滝線、加悦奥線を廃止し、町営バスの代替交通として、旧与謝小学校区、旧加悦小学校区に自家用有償旅客有償運送（予約型乗合交通）を導入する</p> <p>② 運行主体は、桑飼地区支え合い交通運営協議会を母体とした改編組織とする</p> <p>③ 再編時期は最短で令和 6 年 1 0 月をめざす（地域との調整状況により延期の可能性あり）</p>
再編理由	現在町営バスの運行業務を委託している丹後海陸交通(株)の運転手不足が深刻化していることを受け、代替交通の確保が必要であるため
検討経過	<p>■令和 5 年 1 1 月～令和 6 年 2 月 丹後海陸交通(株)（町営バス運行主体）と協議</p> <p>■令和 6 年 1 月 日本交通(株)（乗合交通運行主体）と協議</p> <p>■令和 6 年 1 月～2 月 桑飼地区支え合い交通運営協議会（乗合交通運行主体）と協議</p> <p>■令和 6 年 1 月 2 5 日 第 4 3 回与謝野町地域交通会議において、丹後海陸交通(株)が現状を報告</p> <p>■令和 6 年 2 月 2 日 地域公共交通に関する地域代表者説明会（対象：加悦地域区長）を実施</p>

2. 路線再編案

- ① 自家用有償旅客運送（予約型乗合交通）を導入する範囲は、対象路線の運行エリアを基本とする
- ② 新規のエリア設定（後野地区等）については、地域や関係者との調整・協議により決定する

